



第31号

平成24年8月31日

発行責任者
千歳市町内会連合会
会長 沼田 常好
千歳市東雲町1丁目11番地
千歳市社会福祉協議会(2F)
TEL.0123-49-7100

印刷
(株)フロンティアエージェンシー

市町連だより

平成24年度市町連定期総会

平成24年度市町連定期総会は5月12日(土)ホテルグランテラス千歳において64名の町内会長が出席して開催されました。総会に先立ち23年度物故者への黙祷が行われました。

沼田市町連会長の挨拶に続いて、議長に大和3丁目町内会の中島清会長を選出し23年度事業等の報告4件と24年度事業計画等4件の審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。



平成24年度市町連市長感謝状贈呈式祝賀会



(1) 報告事項

報告第1号 平成23年度 事業報告

報告第2号 平成23年度 一般会計 収支決算報告

報告第3号 平成23年度 会葬礼状取扱事業 特別会計収支決算報告

報告第4号 平成23年度 監査報告

(2) 審議事項

議案第1号 平成24年度 事業計画

議案第2号 平成24年度 一般会計収支予算

議案第3号 平成24年度 会葬礼状取扱事業 特別会計収支予算

議案第4号 役員承認

総会終了後、市町連・町内会の長期在職者の表彰が行われました。(敬称略)

千歳市長感謝状(町内会長在職10年以上)

佐々木良知 中山和朗

市町連会長表彰(市町連理事在職5年以上)

力示武文 河村慶昭

市町連会長表彰(町内会役員在職10年以上)

大野 勉(青葉3丁目)

他50名(略)

「市町連の活動に一層のご協力を！」



千歳市町内会連合会
会長 沼田 常好

平素は、市町連の活動にご理解とご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。市町連は、全ての市民が、住み慣れた地域で人と人とのつながりをもち、支え合い助け合える温かみのあるまち「千歳」の実現を目的として、関係機関・団体や各町内会と連携を取りながら少しずつ前に進んでおります。

この目的を達成するため8つの重点推進目標を掲げました。

- ★地域ブロックごとの連携の強化
ブロック会議等により市に対する要望をとりまとめ、地域の課題解決に向けて町内会との連携を強化します。
- ★自主防災組織の拡大と地域連携による地域防災組織の充実強化
地域自主防災組織の合同会議・研修会等の開催
- ★地域福祉の充実と千歳市社会福祉協議会との連携強化
「ふれあいサロン活動の助成」「福祉委員活動の充実」「救急カード事業の普及」「災害時要援護者避難支援プラン」個別計画の協力」等
- ★交通安全運動、防犯運動への積極的な参加
- ★青少年育成と関係団体との連携
- ★新たな資源回収システムへの円滑な移行
- ★町内会加入促進の協力
- ★町内会加入検討委員会の設置
- ★市町連事務局体制の強化

市町連は全能ではありませんが、皆さんの後押しがあれば一歩一歩目標に近づくことができます。なお一層のご協力をお願い申し上げます。

副会長のご挨拶



副会長 力示 武文

24年度総会において、副会長の大役に選出されました清流町内会の力示です。近年、地域において人と人のつながりや町内会活動に関する住民意識が...

とりわけ、社会福祉協議会が進めている「災害時要援護者避難支援プラン個別計画推進事業」...

諸先輩が築かれた歴史を大切に、新しい時代に向かって全力を傾注いたしますので、会員皆さまの絶大なご支援・ご協力をお願い申し上げます。



副会長 河村 慶昭

この度の総会で、引き続き副会長の重責を担わせていただくことになりました。これまでの経験を生かして、町内会、だからこそできる「日頃の住民のつながり」...

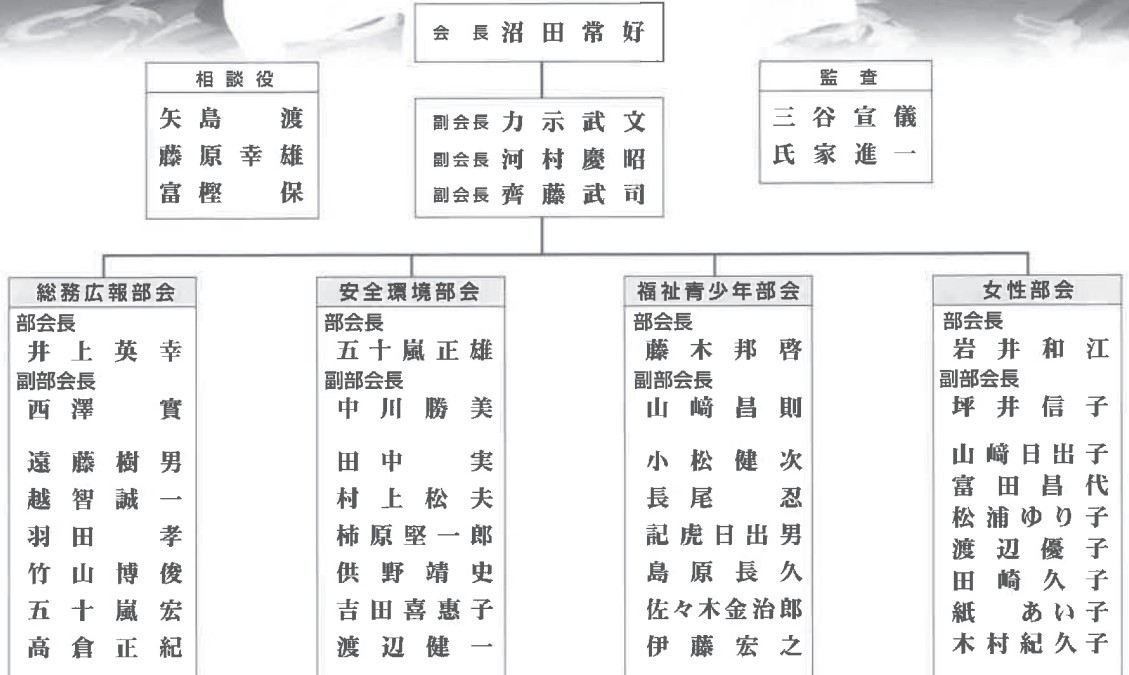


副会長 齊藤 武司

この度、身に余る副会長を仰せつかりました東雲4・5丁目町内会の齋藤でございます。市町連の活動経験も浅く、沼田会長はじめ諸先輩の皆さまにご迷惑の掛からないよう頑張つてやってみようと思っております。



千歳市町内会連合会 役員等組織図



総務広報部会



部会長 井上 英幸

総務広報部会会長を承
ることになりました信
濃2丁目の井上です。
組織改編により総務と広報が統合され
役割が増しましたが、優秀な部会員と
共に乗り切りたいと思います。
昨年度から実施している行政との意見
交換会は、各ブロック毎の意見交換会に
重きを置き、各ブロックがとりまとめた
内容を「市町連の要望書」としてまとめる
予定です。また、広報誌「市町連だより」
は、年2回の発行を維持し、各町内会の情
報紹介、市町連活動状況の広報に由来ど
おり努めてまいります。皆さまのさらな
るご参加、ご協力をお願いいたします。

安全環境部会



部会長 五十嵐 正雄

この度、安全環境部会
長を賜った桜木町内会の
五十嵐です。よろしくお
願い申しあげます。
さて、今年度の部会主要事業の概要に
ついてご紹介いたします。安全部門では
昨年3月の「東日本大震災」を教訓とし
て、自主防災組織の早期確立と防災訓練
等への積極的参加を促進するとともに千
歳市が行う避難場所の点検見直しに協力
します。防犯・交通安全については各種イ
ベント等を通じ、積極的な啓発・呼びかけ
等により安心・安全な地域づくりに協力
いたします。

環境面においては、10月に移行予定の
新たな資源回収システムに関し、町内会
等の意見や問題点等の把握に努めて円滑
な移行に寄与するとともに、町内会関係
者の知識・意識向上を図るため関連施設
の研修を予定しています。

福祉青少年部会



部会長 藤木 邦啓

福祉青少年部会会長に
選任されました北斗南町
内会の藤木です。任の重
さに身の引き締まる思いでいっぱいです。
改編により福祉部と青少年部が統合さ
れましたが、その任務の分析については
暗中模索の状態です。
とり敢えず24年度は、会長・副会長の叱
咤激励をいただきながら部会員一同協力
して、福祉では「ふれあいサロン活動」救
急カートの普及」を、青少年育成では地
域・親子どもの目線できめ細やかな事業
を推進して行こうと思ひます。
皆さまのご協力をお願いいたします。

女性部会



部会長 岩井 和江

この度、女性部会長の大
任をお受けしました自由
ヶ丘町内会の岩井です。
緊張感と責任感で一杯ではありますが、
2年間全力投球で頑張りますのでご協力
をよろしくお願いいたします。
女性部の年間行事は、年2回のポラン
ティア大掃除、女性部長等会議、秋季研修
会、新年交流会の四本柱となっています。
いずれも各町内会女性部活動の二本とな
るよう内容の充実を図っていききたいと思
います。

各町内会には、10年・20年を経験してお
られる女性部長もいらつしやれば、他方
女性部長が1年毎に交代される町内会もあ
ります。様々な事情の中でも、町内会活動
においてきめ細やかに太陽的存在を占め
る女性部の活躍は益々必要とされると思
います。市町連女性部会としてその一端
を担えるようお手伝いしたいと考えてお
ります。
いつでもご連絡をお待ちしています。

記念事業を おこなった 町内会を ご紹介します

栄町西区町内会活動便り

創立45周年並びに
町内会館竣工記念を機に町内活動を考える

栄町西区
町内会は、昭
和31年創立の旧
栄町町内会(1丁目
3丁目)を仲の橋通り
を境界として昭和41年に東西に
分割した西側の栄町1丁目3
丁目をもって構成し、平成4年
に北栄1丁目の一部14世帯が加
入して現会員数は220世帯
(550人)になっております。
町内会の一大事業「町内会館



栄町西区町内会館竣工記念祝賀会
町内会創立45周年記念祝賀会

建設は、会員挙げての協力と千
歳市の「町内会館整備事業」の助
成により、平成23年6月槌音高
く建設に着手し、同年11月6日
に山口千歳市長はじめ多数のご
来賓のご臨席を賜り「町内会館
竣工祝賀会」並びに「町内会創立
45周年の慶祝」を盛大に挙行い
ました。
会員一同、新町内会館を地域
発展の「城」とし相互親睦を確立
する場として各種サロン活動計
画を練っております。
会員の高齢化対策として、
(1)災害に強い地域の確立
(2)自分の手足で行動でき
る健康の増進
(3)安全で安心して暮らせ
る地域づくり
を考えます。また、脳トレ
として囲碁・将棋・マージヤ
ン等同好者の養成、女性の
茶会・おしゃべり井戸端会
議等、子育て支援として何
ができるか等々について会
員からの楽しい提案を待つ
ております。
会館は町内会活動の拠点
であります。会員が集うこ
とで新たな感性溢れる活動
の泉が会館から湧きでま
す。・と役員一同、会員から
の提案を願望している次第
です。

栄町西区町内会

町内会長 後藤 宣行

● 清水町連合町内会

町内会長 三 谷 宣 儀

清水町連合町内会創立50周年を迎えて

清水町連合町内会は昭和37年に創設され今年で50周年を迎えました。創立当時の会員数は400世帯を超えておりましたが、お店は清水町、居住は他町内へと職住分離が進み現在は199世帯に減っております。最近では市営住宅が新たに建設され徐々に回帰しています。

6月24日「エアポートホテルアネックス」において山口千歳市長をはじめ多数のご来賓のご臨席を得て盛大に記念祝賀会を開催しました。会に先立ち、前連合会長・各町内会長等3名の方に感謝状を贈呈しました。



開会式辞に続き、山口千歳市長、沼田市町連会長からご祝辞をいただき、本宮千歳市議会議員のご発声で祝宴に入りました。生田流千歳楽風会の「琴演奏」、「いきいきサロン」メンバーによる50周年記念歌斉唱と若妻会の踊りでステージは一躍華やかになり、民謡、舞踏とつづき、62年前に創られた「千歳音頭」が亡き荃津おえんさんと清水町在住の坂野春子さんの唄で流されると出席者全員が大きな踊りの輪となっておおいに盛り上がりました。ラストは梅尾道議会議員の音頭による万歳三唱で未来に向かってさらなる発展を誓い閉会となりました。

また、整備が進められているグリーンベルトに「桜」を記念植樹し、次の世代には花見のできるグリーンベルト河畔公園になることを楽しみにしています。

白樺町内会創立30周年を迎えて

白樺町内会は、昭和56年に泉日向陽台から分離独立しました。当時の会員数は223世帯でしたが先輩会員皆さまが一丸となり活気あふれる町内会を育ててこられ、今日では600世帯の大家族となりました。

昨年、白樺町内会創立30周年記念

行事を山口千歳市長はじめ多数のご来賓をお招きして盛大に実施し、日頃のご指導ご支援に感謝申し上げますとともに会員一同30周年の喜びを分かち合いました。行事を盛り上げていただいた千舞千美太鼓・フラダンス・江戸流かつぱれ・DJヨウすくい等普段あまり観ることのない余興は大好評でした。

町内会では、普段、カラオケ同好会やパークゴルフクラブ等各種のサークル活動が盛んで多くの会員・家族が参加し体いっぱい満喫しています。また、北海道と千歳市がタイアップした「元気アッププロジェクト」に取り組み日頃の運動不足の解消に努めています。

白樺町内会は、30歳を機に会員みんなで「支え

合い」・「和み、分かち合い」・「希望や夢を持つて」・「豊かで元気よく」・「みんなで暮らす白樺の町」を理念として歳を重ねてまいりますが、幾多の困難が待ち受けていようともくじけることはありません。みんなで支える町白樺だから！



● 白樺町内会

町内会長 丸 山 成 士